

ID No.	3035
研究課題名	二本鎖 RNA に対する胎盤免疫応答機構の解明
研究代表者	本村 健一郎（国立成育医療研究センター・共同研究員）
研究組織 受入教員 研究分担者	中江 進 （東京大学医科学研究所・准教授）
研究報告書	
ヒト胎盤から細胞性栄養膜細胞を分離しin vitroで合胞体栄養膜細胞様細胞に分化させた。この細胞では、二本鎖RNA受容体の発現が確認され、二本鎖RNAの刺激に応答することを確認した。現段階で、二本鎖RNA刺激により合胞体栄養膜細胞様細胞はapoptosisを起こすこと、またさまざまな種類の抗ウイルス蛋白を産生することを見いだした。 またマウスを用いた検討では、妊娠マウスへの二本鎖RNAの投与により胎仔体重が減少すること、二本鎖RNA受容体欠損マウス(Tlr3^{-/-} mouse)を用い、その胎仔体重減少がToll-like receptor3を介していることを見いだした。現在はその詳細なメカニズム解析を実施している。	